

#18



資産形成の学校

新NISA制度の徹底活用術

新NISA制度 商品選びの最新事情

目次 新NISA制度の商品選びの最新事情

① 新NISA制度の復習

② つみたて投資枠で購入できる商品

③ 成長投資枠で購入できる商品

④ 現行の一般NISAと成長投資枠の商品の違い

⑤ 新NISAの活用方法の王道

⑥ 本日のまとめ

目次 新NISA制度の商品選びの最新事情

① 新NISA制度の復習

② つみたて投資枠で購入できる商品

③ 成長投資枠で購入できる商品

④ 現行の一般NISAと成長投資枠の商品の違い

⑤ 新NISAの活用方法の王道

⑥ 本日のまとめ

① 新NISA制度の復習

	現行NISA	新NISA
制度の併用	つみたて・一般のどちらかのみ開設可	つみたて投資枠・成長投資枠の同時併用ができる
口座開設 非課税期間	つみたてNISA:20年間(最長2042年) 一般NISA:5年間(最長2027年) ※ロールオーバーも新NISA引継ぎも不可	口座開設期間も無期限化
年間投資枠	つみたてNISA:年間40万円 一般NISA:年間120万円	つみたて投資枠:120万円 成長投資枠:240万円 合計360万円
最大利用可能額	つみたてNISA:最大800万円(登場当時) 一般NISA:最大600万円	2つの投資枠を合わせて1800万円 (成長投資枠は1200万円まで)
売却分の投資枠	売却した場合も投資枠は復活しない	売却した場合は翌年復活して再利用可 ※簿価(取得価額)で管理

目次 新NISA制度の商品選びの最新事情

① 新NISA制度の復習

② つみたて投資枠で購入できる商品

③ 成長投資枠で購入できる商品

④ 現行の一般NISAと成長投資枠の商品の違い

⑤ 新NISAの活用方法の王道

⑥ 本日のまとめ

② つみたて投資枠で購入できる商品

つみたて投資枠では、従来のつみたてNISAと同じ商品が購入できる

つみたてNISA対象商品の分類(2023年6月30日時点)

つみたてNISA対象：235本

		国内	内外	海外
公募投信	株式型	46本 (31本)	20本 (2本)	60本 (31本)
	資産複合型	5本 (2本)	94本 (36本)	2本 (1本)
E T F		3本 (0本)	—	5本 (0本)

※()内の数字は、届出開始当初(2017年10月2日)の商品数

出典：金融庁

② つみたて投資枠で購入できる商品

つみたて投資枠では、従来のつみたてNISAと同じ商品が購入できる

投資対象商品

長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託（対象商品については[こちら](#)）

○例えば公募株式投資信託の場合、以下の要件をすべて満たすもの

- ・販売手数料はゼロ（ノーロード）
- ・信託報酬は一定水準以下（例：国内株のインデックス投信の場合0.5%以下）に限定
- ・顧客一人ひとりに対して、その顧客が過去1年間に負担した信託報酬の概算金額を通知すること
- ・信託契約期間が無期限または20年以上であること
- ・分配頻度が毎月でないこと
- ・ヘッジ目的の場合等を除き、デリバティブ取引による運用を行っていないこと

長期・積立・分散のに向けた条件を満たした商品のみ購入できる



投資信託

ETF

から選ぶ

出典：金融庁

長期投資で選ぶ投資信託のポイント10選

条件

内容

- 1 株式中心を選ぶ
- 2 インデックス・ファンドを選ぶ
- 3 純資産総額が増えているファンドを選ぶ
- 4 コストができるだけ安いものを選ぶ
- 5 為替ヘッジなしを選ぶ
- 6 ファミリーファンド方式を選ぶ
- 7 分配金なし（再投資）を選ぶ
- 8 運用報告書が読める商品を選ぶ
- 9 将来成長が期待できるS&P500 or 全米株式 or 全世界株式を選ぶ
- 10 自分の頭で理解できる商品を選ぶ

今までの
勉強会動画を
ご確認ください

目次 新NISA制度の商品選びの最新事情

① 新NISA制度の復習

② つみたて投資枠で購入できる商品

③ 成長投資枠で購入できる商品

④ 現行の一般NISAと成長投資枠の商品の違い

⑤ 新NISAの活用方法の王道

⑥ 本日のまとめ

③ 成長投資枠で購入できる商品

成長投資枠では、一般NISAとほとんど同じ商品が購入できる

成長投資枠

年240万円（生涯上限1200万円）

上場株式・投資信託等

※高レバレッジ型や毎月分配型の投資信託や信託期間20年未満の投資信託は除外

◇ 成長投資枠の商品

投資信託

米国株

REIT

日本株

ETF

ETN

商品数は
数万以上

つみたて投資枠

年120万円

**長期分散積立に適した
一定の投資信託**

※現行のつみたてNISAと同じ

◇ つみたて投資枠の商品

投資信託

ETF

商品数は
235本のみ

※2023年6月30日現在

※新NISAの生涯投資上限1800万円

注目は成長投資枠の対象商品

③ 成長投資枠で購入できる商品

成長投資枠では、一般NISAとほとんど同じ商品が購入できる

各運用会社に、各社が税法上の要件を踏まえ対象として判断した商品について本会に届出をいただき、届出のあった商品について本会で取りまとめのうえ公表する ➡ 届出によって都度追加する形

更新予定日	イベント
2023/06/21	「成長投資枠」対象商品リストの公表①
2023/07/10	「成長投資枠」対象商品リストの公表②
2023/08/01	「成長投資枠」対象商品リストの公表③
2023/09/01	「成長投資枠」対象商品リストの公表④
2023/10/02	「成長投資枠」対象商品リストの公表⑤
2023/11/01	「成長投資枠」対象商品リストの公表⑥
2023/12/01	「成長投資枠」対象商品リストの公表⑦
2023/12/19	「成長投資枠」対象商品リストの公表⑧

今後
発表

③ 成長投資枠で購入できる商品

対象商品リスト ※最新情報は、投資信託協会のHPに記載

	ファイル	最終更新日
投資信託（非上場） 対象商品リスト	EXCEL	2023/07/10
上場投資信託（ETF）・上場投資法人（REIT等） 対象商品リスト	EXCEL	2023/07/10

◇ 投資信託

つみたて投資枠の対象・非対象

一般投資家向け成長投資枠対象商品リスト(2024年1月4日取扱開始非上場ファンド)

リスト更新日	追加・変更の別	ファンド名称	運用会社名	設定日	償還日	成長投資枠取扱開始日	要件適合日	決算回数	追加型・単体型	つみたて投資枠の対象・非対象
20230621	追加	auスマート・ベーシック(安定)	auアセットマネジメント株式会社	20180919		20240104		年1回	追加型	対象
20230621	追加	auスマート・ベーシック(安定成長)	auアセットマネジメント株式会社	20180919		20240104		年1回	追加型	対象
20230621	追加	BNPパリバ・ブラジル・ファンド(株式型)	BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社	20071116		20240104		年2回	追加型	非対象
20230621	追加	BNPパリバ・ブラジル・ファンド(バランス)	BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社	20071116		20240104		四半期	追加型	非対象

◇ ETF・REIT

つみたて投資枠の対象・非対象

一般投資家向け成長投資枠対象商品リスト(2024年1月4日取扱開始上場ファンド)

リスト更新日	追加・変更の別	上場投信・上場投資法人の別	銘柄コード	ファンド名称	運用会社名	設定日・設立日	成長投資枠取扱開始日	要件適合日	決算回数	つみたて投資枠の対象・非対象
20230621	追加	上場投信	14980	One ETF ESG	アセットマネジメントOne株式会社	20171127	20240104	20231007	年2回	非対象
20230621	追加	上場投信	14840	One ETF JPX/S&P 設備・人材投資指数	アセットマネジメントOne株式会社	20160609	20240104	20231007	年2回	非対象
20230621	追加	上場投信	14740	One ETF JPX日経400	アセットマネジメントOne株式会社	20150904	20240104	20231007	年2回	非対象
20230621	追加	上場投信	14930	One ETF JPX日経中小型	アセットマネジメントOne株式会社	20170522	20240104	20231007	年2回	非対象

③ 成長投資枠で購入できる商品

ぜひ1度、成長投資枠の商品リストをご確認ください

20230621	追加	eMAXIS Neo ウェアラブル
20230621	追加	eMAXIS Neo 宇宙開発
20230621	追加	eMAXIS Neo クリーンテック
20230621	追加	eMAXIS Neo コミュニケーションDX
20230621	追加	eMAXIS Neo 自動運転
20230621	追加	eMAXIS Neo 水素エコノミー
20230621	追加	eMAXIS Neo 電気自動車
20230621	追加	eMAXIS Neo ドローン
20230621	追加	eMAXIS Neo ナノテクノロジー
20230621	追加	eMAXIS Neo バーチャルリアリティ
20230621	追加	eMAXIS Neo フィンテック
20230621	追加	eMAXIS Neo ロボット
20230621	追加	eMAXIS NYダウインデックス
20230621	追加	eMAXIS S&P500インデックス
20230621	追加	eMAXIS S&P500クオリティ高配当インデックス
20230621	追加	eMAXIS Slim 国内株式(TOPIX)
20230621	追加	eMAXIS Slim 国内株式(日経平均)
20230621	追加	eMAXIS Slim 国内債券インデックス
20230621	追加	eMAXIS Slim 国内リートインデックス
eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)		
20230621	追加	eMAXIS Slim 先進国債券インデックス
20230621	追加	eMAXIS Slim 先進国リートインデックス
20230621	追加	eMAXIS Slim 全世界株式(地域均等型)
20230621	追加	eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)
20230621	追加	eMAXIS Slim 全世界株式(除日本)
20230621	追加	eMAXIS Slim バランス(8資産均等型)
20230621	追加	eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)
20230621	追加	eMAXIS TOPIXインデックス
20230621	追加	eMAXIS 500株上場企業

今までのつみたてNISAでも
人気の商品も成長投資枠で購入できる



ただし・・・
似たような名前の商品が多いので
非常に多いので注意してください。

例) Slimがついているかどうか

eMAXIS TOPIXインデックス
eMAXIS Slim 国内株式(TOPIX)

目次 新NISA制度の商品選びの最新事情

① 新NISA制度の復習

② つみたて投資枠で購入できる商品

③ 成長投資枠で購入できる商品

④ 現行の一般NISAと成長投資枠の商品の違い

⑤ 新NISAの活用方法の王道

⑥ 本日のまとめ

④ 現行の一般NISAと成長投資枠の商品の違い

成長投資枠では、一般NISAとほとんど同じ商品が購入できる

成長投資枠

年240万円（生涯上限1200万円）

上場株式・投資信託等

※高レバレッジ型や毎月分配型の投資信託や信託期間20年未満の投資信託は除外

◇ 成長投資枠の商品

投資信託

米国株

REIT

日本株

ETF

ETN

商品数は
数万以上

つみたて投資枠

年120万円

長期分散積立に適した
一定の投資信託

※現行のつみたてNISAと同じ

◇ つみたて投資枠の商品

投資信託

ETF

商品数は
235本のみ

※2023年6月30日現在

※新NISAの生涯投資上限1800万円

一般NISAとの違いを把握する

④ 現行の一般NISAと成長投資枠の商品の違い

新NISA（2024年以降）

出典：野村証券

Q

成長投資枠とはどのようなものですか？

A

現行の一般NISAの役割を引き継ぎ、上場株式などに幅広く投資ができるものです。

ただし、株式は上場廃止のおそれがある監理銘柄や上場廃止が決まっている整理銘柄、投資信託は信託期間が20年未満のものや、高レバレッジ型・毎月分配型商品は除外されます。



成長投資枠でも長期投資に向けたファンドに絞られている

◇ 上場株式 ➡ 上場廃止の恐れのある銘柄は除外

◇ 投資信託やETF

- ・信託報酬期間20年未満は除外
- ・毎月分配型は除外
- ・高レバレッジ型は除外
- ：長期運用しない銘柄はそもそも購入不可
- ：分配金が多い＝複利効果（再投資効果）が弱い
- ：大きな値下がりもある商品

目次 新NISA制度の商品選びの最新事情

① 新NISA制度の復習

② つみたて投資枠で購入できる商品

③ 成長投資枠で購入できる商品

④ 現行の一般NISAと成長投資枠の商品の違い

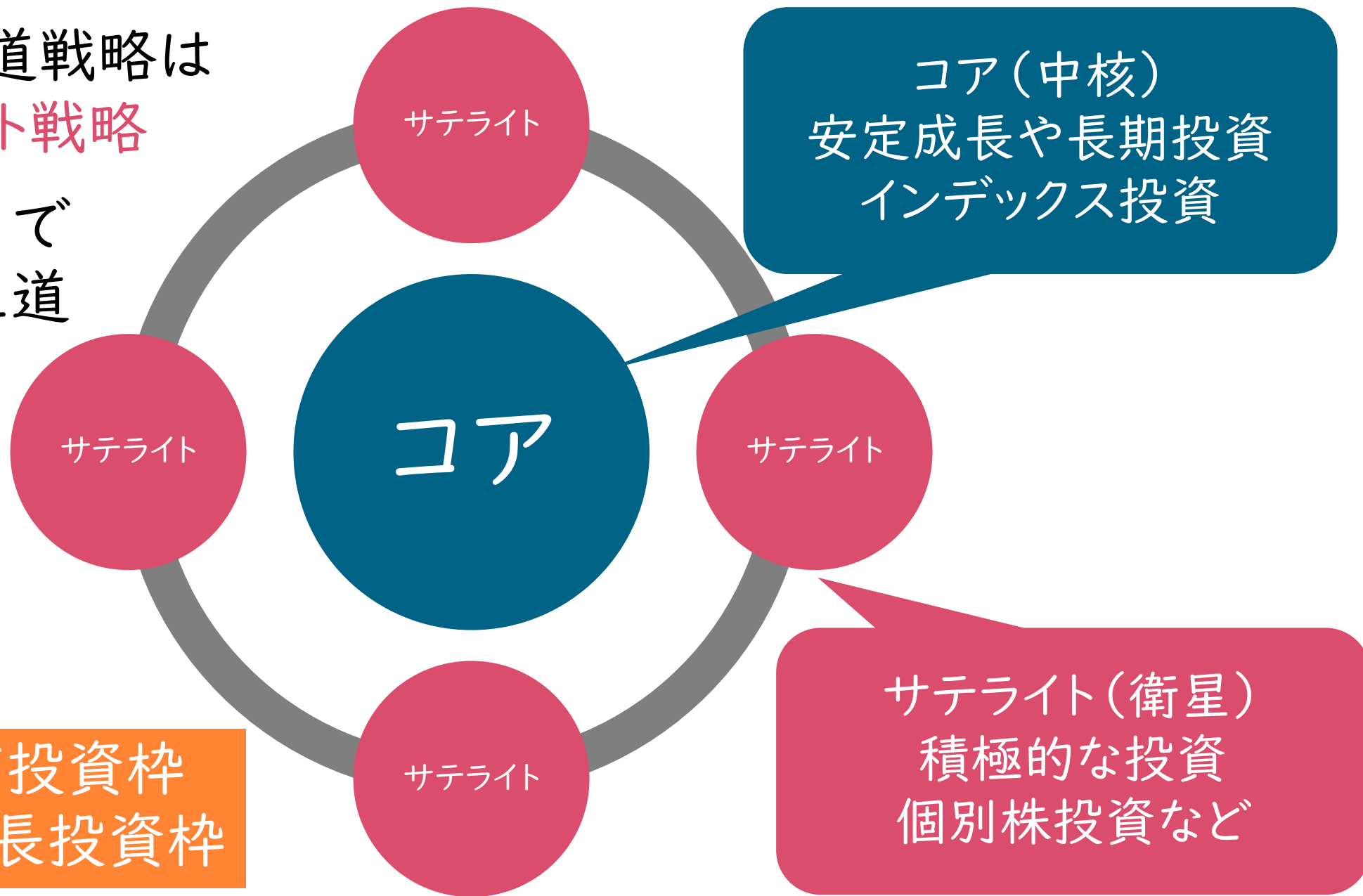
⑤ 新NISAの活用方法の王道

⑥ 本日のまとめ

⑤ 新NISAの活用方法の王道

新NISAの王道戦略は
コア・サテライト戦略

『安定+攻め』で
資産形成が王道



コア：つみたて投資枠
サテライト：成長投資枠

⑤ 新NISAの活用方法の王道

① 超王道投資

1番堅実にお金を増やす

【成長投資枠】
インデックス投資

サテライト

【つみたて投資枠】
インデックス投資

コア

※二刀流

② 配当＋王道

配当も得つつお金を増やす

【成長投資枠】
高配当株投資

サテライト

【つみたて投資枠】
インデックス投資

コア

※二刀流

② 個別＋王道

リスクを取ってお金を増やす

【成長投資枠】
個別株投資

サテライト

【つみたて投資枠】
インデックス投資

コア

目次 新NISA制度の商品選びの最新事情

① 新NISA制度の復習

② つみたて投資枠で購入できる商品

③ 成長投資枠で購入できる商品

④ 現行の一般NISAと成長投資枠の商品の違い

⑤ 新NISAの活用方法の王道

⑥ 本日のまとめ

⑥ 本日のまとめ

新NISAは本来、長期で積立投資をして資産形成していくもの

成長投資枠

- ◎年間240万円（生涯上限1200万円）
- ◎つみたて投資枠の商品も購入できる
- ◎成長投資枠も積立投資に使える
- ◎長期投資に向かない商品は除外される

投資信託

米国株

REIT

日本株

ETF

ETN

つみたて投資枠

- ◎年間120万円
- ◎現行のつみたてNISAの商品がそのまま選べる
- ◎積立で購入することができる

投資信託

ETF